



デジタル技術で「ありし日の駿府城天守」を再現しよう！【事業費】1億円 【寄附の目標】5,000万円

1. 事業概要について

駿府城跡(静岡市葵区)では、近年の天守台発掘調査で、徳川家康公が築いた2つの天守台や金箔瓦など、重要な発見が相次ぎ、天下人家康公の一生や歴史のストーリーを現地で体感できる、唯一無二の文化遺産として高く評価されています。

現在、発掘調査現場をそのまま公開していますが、それだけでは駿府城や家康公の歴史を楽しく体感することができません。

そこで、この場所を訪れる方が、歴史を楽しく体感し、歴史散策を楽しめるよう、デジタル技術を用いて、高精細な天守のVR映像制作とその活用に取り組みます。**VR映像は、令和9年4月の公開開始を目指しています。(令和8年にプレ公開を予定)**

2. セールスポイントと独自性

- ◆ 高精細なVR映像+実物の文化遺産とのコラボレーションにより、ここにしかない駿府城の姿を体感できるようになります。
- ◆ 駿府城天守VRの活用により、駿府城エリア周辺を楽しく歴史散策することができるようになります。

3. 寄附を募る取組

次の取組を行って「ありし日の駿府城天守」を再現し、静岡市の歴史の魅力を身近に体感できるツールとして、学びや観光などに活用していきます。皆様の御支援をよろしくお願いいたします。

- (1) 高精細なCG(*1)による駿府城天守のVR(*2)の制作
- (2) 駿府城天守のVRと現実の石垣を重ねたAR(*3)制作

- *1 コンピュータを使って描かれた画像
- *2 仮想空間を、あたかも現実であるかのように体験できる技術
- *3 現実の風景に、実在しない映像を重ね合わせる体験ができる技術

4. 寄附等の方法

| | 対象者 | 税制上のメリット | 寄附の申込 |
|-----------|--------------|--|---|
| 企業版ふるさと納税 | 静岡市外に本社を置く企業 | 寄附額の最大約9割の税額控除 ※利益の1%までの場合 | 静岡市歴史文化課へご連絡ください。 受付期間は、令和6年6月から令和7年2月まで(予定) |
| ふるさと納税 | 静岡市内外の個人 | 2,000円を超える寄附額の税額控除 | 以下のふるさと納税サイトからお申込みください。 ○さとふる ほか 受付期間は、令和6年9月から令和7年2月まで(予定) |
| 寄附金 | 静岡市内外の個人 | 2,000円を超える部分について一定限度額まで税金(所得税・市県民税)の控除を受けることができます。 | 静岡市歴史文化課へご連絡ください。 受付期間は、令和6年6月から令和7年2月まで(予定) |
| | 静岡市内外の企業 | 寄附金額の全額を損金算入し、法人税・法人市民税の控除を受けることができます。 | 静岡市歴史文化課へご連絡ください。 受付期間は、令和6年6月から令和7年2月まで(予定) |

※ 寄附金控除の詳細は、国税庁・地方公共団体等のホームページをご確認ください。

5. 寄附者への特典

- ◆ 1万円以上のご寄附をいただいた方は、VR映像(野外展示施設等で上映予定)や、関連する施設内などで社名やお名前を表示します。
- ◆ 寄附金額に応じて、野外展示施設のオープニングセレモニー、VR映像試写会に御招待します。

担当：静岡市観光交流文化局歴史文化課
TEL054-221-1085 e-mail rekibun@city.shizuoka.lg.jp



デジタル技術で「ありし日の駿府城天守」を再現しよう！【事業費】1億円

【寄附の目標】5,000万円

発掘調査で見つかった貴重な文化遺産

家康公が築いた2つの巨大な天守台や大量の金箔瓦など
石垣の3次元データ、学術調査研究の成果



戦国時代(家康
壮年期)の天守台



江戸時代(家康大御所
時代)の天守台



金箔瓦



駿府城天守の資料
(東海道図屏風)

現状 発掘された石垣だけでは、天守の姿や歴史のストーリーをイメージできない。

駿府城天守のVRができると…

○現地で、ここにしかない駿府城の姿を体感できる！

○駿府城エリアを楽しく歴史散策できる！

デジタル技術で「ありし日の駿府城天守」を再現



シアターでの駿府城天守VR映像の上映(イメージ)



静岡県庁別館展望台から見た駿府城天守AR(イメージ)

○映像やARの公開予定場所

*現地(駿府城公園、天守台発掘現場など)

*駿府城公園を展望できる場所(歴史博物館、県庁展望台など)



石垣+天守映像のAR体験(イメージ)

お城の高精細VRの参考事例は
こちらの動画をご覧ください。



よみがえる金沢城
二の丸御殿VR



熊本城ミュージアム
わくわく座 紹介映像